

2015年7月吉日

関係各位

(公社)日本建築家協会東海支部
支 部 長 石田 壽
設計競技委員長 矢田 義典

第32回JIA東海支部 設計競技に対する応募のお願いについて

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃は日本建築家協会東海支部の企画に関し、特別のご高配にあずかり篤く御礼申し上げます。

さて、皆様方のご協力を得ながら、継続事業として開催して参りました建築設計競技も、今年度で32回目となりました。

今年度のテーマは『首相官邸』と題し多くの募集を進めて行きたいと考えています。

つきましては、ぜひともご応募についてご配慮賜りますようお願い申し上げます。

まずは略儀ながら書中をもってお願い申し上げます。

敬具

宣言

それは何処の国であっていい。具体的な国であるのは無論のこと、架空の国でもかまわない。国が違えばイメージする「首相官邸」もおのずと変わってくるはず。「首相官邸」を一户の住宅としてとらえた時、果たしてどんな住宅が描けるだろうか？ アイコン、国家、権力、法律、建築、住宅・・・などの概念をどう捉えるか、あるいは覆すか、切り口は色々あります。恣意的な拡大解釈も十分にあり得る。枠にとられない自由な発想を期待しております。

宣言

募集要項

●表現方法

- ①要求図面
図面の大きさはA2判(420mm×594mm)とする。着色など、図面表現上の制約はない。各自の提案内容に沿って自由に提案すること。パネルなど巻けないものは不可とする。また、図面以外の電子データ、模型などは受付ない。
- ②図面は縦使い、または横使いとし、1枚にまとめること。
- ③図面には、氏名や暗号等目印となるものは記入しないこと。
- ④提案には、必ず居住空間を含むものとする。
- ⑤図面データの提出 JPG形式(高解像度)

●応募資格

学生の部 大学、短大、高専、専修、専門学校、高校等の学生。
一般の部 応募資格についての制限はない。但し、大学院生の応募は(一般の部)として取り扱う。

●応募締切

2015年10月16日(金) 消印有効

●審査委員(順不同・敬称略)

審査委員長	南川祐輝(南川祐輝建築事務所)
ゲスト審査員	西沢大良(西沢大良建築設計事務所)
審査員	松浦健治郎(三重大学助教)
	八木紀彰(八木紀彰建築設計事務所)
	山田浩史(Hiro Planning)
	吉村真基(D.I.G Architects)

●1次審査

日時:2015年10月24日(土)
詳細は9月上旬にWebサイトにて公表

●2次公開審査・表彰式・記念講演会

日時:2015年11月14日(土)
会場・その他 詳細については、9月上旬にWebサイトにて公表

●表彰

金賞 1点	賞金10万円、賞状、記念品
銀賞 2点	賞金5万円、賞状、記念品
銅賞 3点	賞状、記念品

(学生の部、一般の部、それぞれ選出します)